

おぢや



小千谷商工会議所 キャラクター
きん た ろう
「錦太郎」

2019
511号 7

〈発行所〉小千谷商工会議所
小千谷市本町2-1-5
TEL(81)1300 FAX(83)3632
URL <http://www.ojiyacci.org>
E-mail mail@ojiyacci.org

会議所だより

第26回会員ゴルフ大会開催



詳細は4ページに記載



目次

次期会頭に小宮山佳秀氏が再任されました	2
平成30年度事業報告	2
平成30年度収支決算	3
4～6月期 会員景況調査	6
軽減税率にも対応! 「Airレジ」体験コーナー設置	8
地域おこし協力隊牛久保くんのコラム「牛久保はミタ!!」	9
秋季経済講演会	10

新規会員募集中!

会員の皆様方のお取引先やお知り合いで、当所の会員でない事業所がございましたらぜひご紹介ください。

小千谷商工会議所 ☎81-1300

通常議員総会を開催

次期会頭決まる

去る6月25日(火)に通常議員総会が開催され、(1)平成30年度事業報告(案)承認に関する件、(2)平成30年度一般会計ほか8特別会計収支決算(案)承認に関する件、(3)会頭選任に関する件について審議が行われ、すべて原案どおり可決承認されました。

また、通常議員総会開会に先立ち、長年に亘り当所の議員・常議員を務められ、組織運営および事業活動の推進に多大なる貢献をされたとして、関東経済産業局長表彰を受賞された吉澤貞雄氏(新潟銘醸(株))に表彰状が伝達され、つづいて創業80年を迎え地域経済の振興を長年支えてこられた日本ペーリング(株)様に日本商工会議所会頭・小千谷商工会議所会頭連名の表彰状が伝達されました。

会頭選任については、5月より会頭選考委員会(大宮武一委員長)で協議を重ねた結果、次期会頭には現会頭で、公認会計士小宮山佳秀事務所所長の小宮山佳秀氏が推挙され、この通常議員総会に諮ったところ、満場一致で可決承認されました。



次期会頭に再任された
小宮山 佳秀 氏



総括的概要

平成30年度の我が国経済は、緩やかな回復基調で推移しました。豪雨や地震等の自然災害の影響により、個人消費や輸出を中心に一時的に実質GDP成長率は押し下げられたものの、企業収益は過去最高を記録し、設備投資の堅調さと雇用・所得環境の改善が景気の下支えを果たしました。

しかしながら、下半期に入ると米国政権の保護主義的な通商政策に端を発した米中貿易摩擦簿のリスクが顕在化し、世界経済への影響が懸念される状況となりました。

一方で当市の経済状況は、業種によってバラツキはあるものの、総体的に日本経済と同様に堅調が見られ、年度後半から徐々に景気後退感が強まってきました。当所が実施している会員景況調査では、第1四半期における売上高の全業種平均DI値は△16.2%だったものが、第4四半期では△32.9%となり、マイナス幅が16.7ポイント拡大しました。また、当市の基幹産業である小千谷鉄工電子協が実施している景気動向調査では、工場出荷額が平成29年度第4四半期から前年同月額を上回る高い水準で推移し、第3四半期の10月をピークに減少に転じる状況となりました。

このような状況下において、当所では本年度の運営方針である「商工業の改善発達を促進するサポート体制の充実を図る」ことを念頭に、多種多様な事業に取り組みました。本年度取り組んだ事業概要につきましては、次頁以降をご参照頂きたいと存じます。当所の限られた財源と人員の中で、的確且つ有効な事業を実施し、地域商工業者の個社支援や地域活性化の面的支援を実施していくためには、形骸化している既存事業と組織体制の見直しが必要となつてきております。事業効果の検証を進め、スクラップ・アンド・ビルドで業務の効率化を推進して参ります。

今後当所は、地域の総合経済団体として、行政機関をはじめ関連団体と連携しながら地域経済発展のため各種活動を展開して参りますので、会員の皆

平成30年度 事業報告

様方より特段のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主要事業の取り組みについて

1. 商工業振興に関する事業

商業活性化として、まちなかの賑わい創出や回遊性を高めるため、「おぢやまちゼミ」、「小千谷うまいもの祭」のイベントを開催しました。「おぢやまちゼミ」は、お店のファン作りを目指す新たな取り組みとして「まちゼミスタンプラリー」を実施。お客様が参加店を回ってスタンプを貯めると素敵な記念品が貰える内容であり好評を博しました。また、「小千谷うまいもの祭」では、小千谷市から委託された街中SNS環境整備事業を活用し、出展企業の商品をSNSで紹介するなど企業の魅力情報を発信するとともに、小千谷の食をテーマに展示会を開催しました。

農工商連携事業では、「おぢや食おこし隊事業」において、小千谷の食材を利用した地域産品を推奨するため、「おぢやちまき」のプラッシュアップに加え、新商品「雪の恵みにんじんスープ」、「おぢや鉄板あられ」を開発。「にいがた6次化フェア」等に出席して開発商品のメニュー化を推進したほか、企業と生産者とのマッチングを行いました。

「おぢや観光プロジェクト事業」では、新潟県の鑑賞魚に指定され、更には国魚指定の動きがある「錦鯉」をモチーフとした商品開発に取り組みました。また、小千谷の知名度アップのための観光プランの創出・提案・発信を行い、昨年に続いて「おぢや観光体験ツアー」を実施しました。

2. 小規模事業者等支援事業に関する事業

小規模事業者等の経営改善を図るため、無担保・無保証人で利用できるマル経融資・その他制度融資の周知・斡旋のほか、経営の実態を計数面から把握して、記帳開始から決算・申告までの実務を支援する記帳指導、経営課題解決に向けて豊富な

経験と実績を持つ専門家の派遣、小規模事業者持続化補助金をはじめとした各種補助金制度への申請支援、講習会開催などの継続支援事業を行いました。

また本年度は、第2期経営発達支援計画（H30～H34）を策定し、経済産業大臣の認可をいただきました。補助事業となる「伴走型小規模事業者支援推進事業」については、以下の通り取り組みました。

- ・新規事業では、11月に新潟市で開催された商談会「新潟フードメッセ in いがた」への商談会セミナーと出展支援。事業承継支援では、9月の事業承継セミナーに加えて、後継者が必要な財務・経営等を学ぶ後継者塾を開催しました。また、経営支援基幹システム「BIZミル」を導入して、事業者の事業情報から経営分析、事業計画の支援データ等を一元管理できるよう体制作りを行いました。
- ・継続事業では、6月より経営相談会、11月は小千谷市・金融機関と連携した創業塾を開催しました。
- ・おぢやまちゼミは、7月～8月と11月～12月の年2回開催したほか、SNS等の活用手法を学ぶ、まちゼミ販路開拓セミナーを開催しました。

事業実施に当たって支援担当者研修を年3回、一般職員研修を年2回開催しました。

3. 労働、教育、福祉に関する事業

中小企業の人材育成を支援し企業の発展に貢献するため、珠算・簿記をはじめとする各種検定試験を実施。日商簿記3級合格を目指す「初級簿記講習会」を開催したほか、本年度4月より新設された日商ネット試験「原価計算初級」の合格を目指す「初級原価計

算講習会」には、会員事業所より定員を上回る申し込みがありました。どちらも参加者より実務とスキルアップに役立つと好評を得ました。

また、会員企業の新入社員がいきいきと活躍できるよう、ビジネススマナーやコミュニケーションスキルなどの「社会人基礎力」を身に付けていただく「新入社員セミナー」を開催したほか、地元企業へ就職した方々の定着を目的とした「就職者激励会」を小千谷市のご協力を得て開催しました。

4. 会員サービス事業

会員のための商工会議所として「会員であるメリット」を感じていただくためにはどうすべきかを常に意識して事業を展開して参りました。

会員同士の異業種交流の場として、会員ゴルフ大会や新春賀詞交歓会を実施したほか、経済講演会と会員交流会との2部制で「会員大会」を開催しました。

また、会員企業のリスク軽減と従業員の福利厚生に役立つ各種共済制度の加入推進に取り組みました。

5. 組織運営

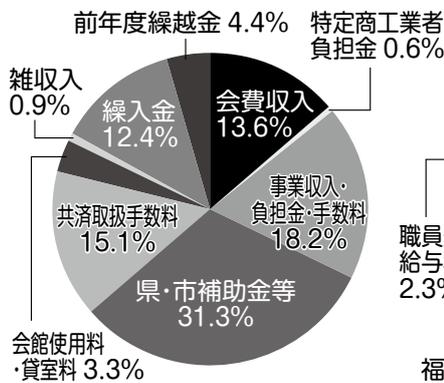
部会活動では、8部会それぞれが生産性向上のための課題や改善について協議を行い、出された意見を取りまとめて、政策提言として小千谷市へ提出しました。

また、女性会・青年部では、ともに商工会議所の組織活性化を担う団体として会員を増やし、活発に地域振興事業や交流事業を実施しました。職員においては、それぞれが担当業務に関する研修やセミナーに積極的に参加して自己研鑽に励むとともに、業務の改善を図るなど管理経費の節減に努めました。

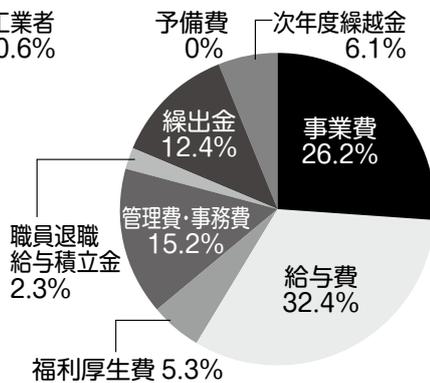
平成30年度 収 支 決 算

●一般会計・6特別会計

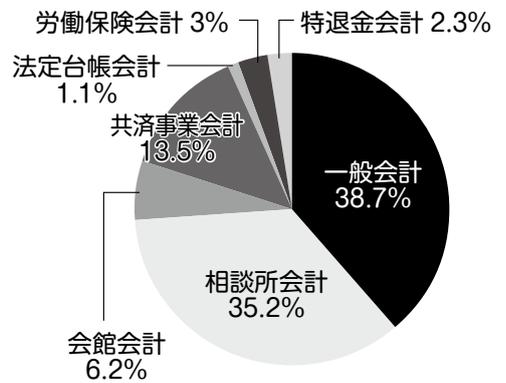
収入構成比率



支出構成比率



会計別決算額の構成比率



収入の部

	比率	単位(円)
会費収入	13.6%	18,718,500
特定商工業者負担金	0.6%	872,000
事業収入・負担金・手数料	18.2%	25,022,873
県・市補助金等	31.3%	43,023,732
共済取扱手数料	15.1%	20,672,716
会館使用料・貸室料	3.3%	4,563,663
雑収入	0.9%	1,261,261
繰入金	12.4%	17,075,720
前年度繰越金	4.4%	6,097,835
合計	100%	137,308,300

支出の部

	比率	単位(円)
事業費	26.2%	36,040,726
給与費	32.4%	44,523,498
福利厚生費	5.3%	7,310,481
管理費・事務費	15.2%	20,936,521
職員退職給与積立金	2.3%	3,096,300
繰出金	12.4%	17,075,720
予備費	0%	0
次年度繰越金	6.1%	8,325,054
合計	100%	137,308,300

会計別決算額

	比率	単位(円)
一般会計	38.7%	53,191,746
相談所会計	35.2%	48,372,473
会館会計	6.2%	8,470,466
共済事業会計	13.5%	18,533,001
法定台帳会計	1.1%	1,525,547
労働保険会計	3%	4,081,772
特退金会計	2.3%	3,133,295
合計	100%	137,308,300

● 2積立会計 職員退職給与積立金会計 11,496,287円 財政調整積立金会計 75,782,280円

今年度は、当所役員・議員の改選期です

次期議員の選挙・選任は次のとおり行われます。

議員改選の日程

9月2日 各部会で2号議員選任開始

1号議員の選挙

すべての会員は1号議員の選挙権を有しますが、選挙権の個数は会費額によって決められます(最大15個)。特定工商业者の選挙権は、各々1個と当所規約によって定められています。

2号議員の選出

各部会(8部会)において、その部会に所属している会員の中から選出されます。各部会への議員割当数は、部会員数とその会費総額等を勘案して決められます。

3号議員の選任

会員のうちから会頭が常議員会の同意を得て選任します。

- 9月17日 1号議員選挙告示、立候補者受付開始
- 9月20日～30日 選挙人名簿閲覧期間(会議所内)
- 10月1日 2号議員選任終了・確定
- 10月2日 3号議員選任開始
- 10月7日 選挙人名簿確定
- 10月13日 1号議員立候補者受付締切
- 10月15日 1号議員立候補者辞退締切
- 10月18日 1号議員選挙・確定
- 10月22日 常議員会で3号議員選任承認・確定
- 10月29日 臨時議員総会で会頭以外の役員(副会頭・専務理事・監事・常議員)の選任

第26回会員ゴルフ大会 開催しました(^^)

6月8日(土)、小千谷カントリークラブにて恒例の会員ゴルフ大会を開催しました。今年も120名(男性108名、女性12名)の会員よりご参加いただきました。終了後の表彰式・懇親パーティでは、たくさんの豪華景品を用意し、成績が発表されるたびに歓声があがり、大いに盛り上がりました。



▲優勝した星野宗高さん

順位	氏名(敬称略)	事業所名	グロス
優勝	星野宗高	(株)研電舎	100
準優勝	川上嵩広	長岡信用金庫小千谷支店	116
3	小林清哉	(株)大光銀行小千谷支店	85
4	田村敏明	小千谷総合開発(株)	71 (特別参加)
5	西山聡	(株)フーゲツ	108
6	木村敬知	(株)第一測範製作所	109
7	木村雅子	(株)新エレクトロ	114
8	宮木義信	(有)ミヤキ	82
9	渡邊浩	魚沼道路(株)	86
10	和田綾子	創作居酒屋 楽笑	84
◆ベストグロス賞	小片龍也	小片鉄工(株)	79

※競技方法：6ペリア HD C P上限なし(青天井)

小千谷商工会議所の各種共済に加入しましょう。

建物等の災害には 火災共済

- 火災・落雷・破裂・爆発・風・雪災の補償
- 水災・水濡れ・盗難等の総合補償
- 価額協定共済特約・新価共済特約
- 地震見舞金特約・類焼見舞金特約
- 災害による休業時の粗利益補償

車の事故には 自動車共済

- 相手方には対人・対物賠償共済
- ご自身には人身傷害・搭乗者傷害・車両共済
- 人身事故の経済的負担をサポートする自動車事故費用共済
- 自賠責共済

けがや病気には 生命傷害共済

- 病気、事故死、後遺障害、入院、通院生前給付、ガン診断給付、祝金給付
- 就労不能時の所得補償
- 労災事故の法定外補償
- 医療保障+ガン保障

資料請求・契約内容の見直し・掛金のお見積り等は、お気軽にご相談ください。



TEL. (025) 267-1221 (代)
FAX. (025) 233-7255
〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目47番地1(県中小企業会館内)

消費税軽減税率対策窓口相談等事業

『営業販売力強化セミナー』を開催

去る6月11日(火)に当所3Fホールにて株式会社新規開拓 代表取締役 朝倉 千恵子 氏を講師にお迎えして、「営業・販売の現場ですぐ役立つ！初対面の1分間で相手をその気にさせる技術」と題し、消費税増税後にも成果を上げ続ける為の営業販売力強化セミナーを開催し、52名の参加がありました。

講師の朝倉氏は大手研修会社で営業経験ゼロから始めてトップセールス賞を受賞し、その後営業ノウハウを啓蒙する為に独立、年間300件の企業研修や講演会をこなし、女性の真の自立支援を目指す「トップセールスレディ育成塾」では2,300名以上の卒業生を輩出するなど活躍されています。

研修内容は礼儀、挨拶から取引先への質問方法まで、営業職だけでなく全ての社会人にとって参考となるものであり、その場で実際に身につけてすぐに実践できる内容でした。講師の品格や実績に裏打ちされた指導力により、セミナーの前後で参加者の姿勢や態度、表情も見違えるよう変化しました。

参加者から今回の講師の再講演を望む声が多かったことから、今年の秋頃にテーマを変えて第2弾セミナーを開催する予定で現在検討しております。詳細が決まりましたら会報の折込みチラシ等でご案内しますので、前回参加できなかった方も是非この機会にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

クールジャパン推進会議in新潟

「地方版クールジャパン推進会議」は、国のクールジャパン戦略推進の一環として、クールジャパン戦略担当大臣が地方都市に赴き、地方の魅力を発掘してクールジャパンとして海外発信するとともに、地方における海外展開の成功事例や課題などについて議論するための会議で、これまで全国各地で開催されています。

第14回目となるこの会議が新潟県では初めて、6月15日(土)に小千谷市民会館において開催されることになり、商工会議所も会員への周知と参加者の取りまとめに協力しました。

当日会場を埋め尽くした400人を超える聴講者の中には、当所の会員・役職員も多く見られ、関心の高さがうかがえました。

会議は、平井卓也クールジャパン戦略担当大臣、花角新潟県知事、大塚小千谷市長をはじめ、それぞれの分野の有識者によるパネルディスカッション方式で行われました。第1部の錦鯉フォーラムでは、新潟県の錦鯉産業の強みと課題について、第2部のクールジャパン推進会議では、県内の様々な地域資源の魅力について興味深い意見が交わされました。

最後に花角知事より発表された「COOL NIIGATA宣言」は、「『住んでよし、訪れてよしの新潟県』の実現に向けて県民一丸となって取り組んでいこう」というもので、会場が心をひとつにして盛大な拍手をもって承認を行いました。



「地元メディアとのつながり
つくるプレスリリースを」

日経BPP社

「日経ビジネス」シニアエディター

渡辺 和博

会報本紙に掲載

4月～6月期

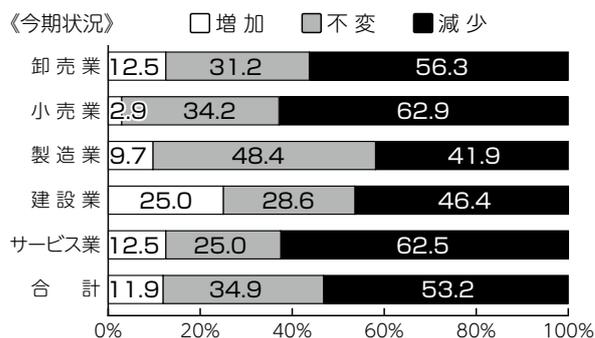
会員景況調査結果

- ◇ 調査対象 小千谷商工会議所の会員企業の中から、卸売業・小売業・製造業・建設業・サービス業を対象に実施した。
- ◇ 調査対象期間 平成31年4月～令和元年6月期の実績及び令和元年7月～9月期の見通しについて調査した。
- ◇ 回収状況 136企業中、126企業より回答を得た。(回答率92.6%)

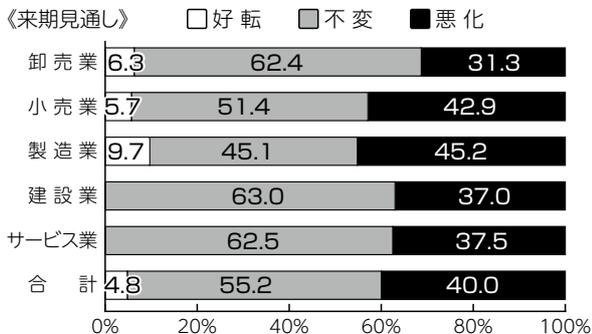
今期の売上高の動向は、全業種を平均した前年同期比で「増加」の企業割合は11.9%、「不変」の企業割合は34.9%、「減少」の企業割合は53.2%となった。前回より全業種で「増加」の回答が減少し、「不変」以上に「減少」と回答した企業数が多く、今期も厳しい現状が浮き彫りとなった。

全業種平均D I値は▲41.3%となり、前回調査に比べてマイナス幅は8.4P拡大した。今回も全業種でD I値がマイナスになった。卸売業は30.4P悪化しマイナス幅が拡大した。建設業では、D I値がマイナスになったものの、前回調査に比べ10.8P改善した。しかしながら、全ての業種において厳しい現状であった。

売上高の動向(前年同期比)

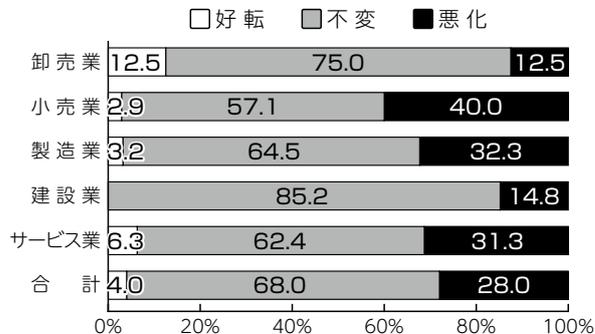


経常利益の見通し(前年同期比)



全業種でD I値がマイナスとなった。小売業とサービス業において、今期と比べると「悪化」が減少し、改善する見込みとなっているが、「好転」と回答する企業は少なく、「横バイ」状態が続くとの声が寄せられている。製造業と建設業に関しては、厳しい状況になりつつあるとの声が寄せられている。

資金繰り見通し(前年同期比)



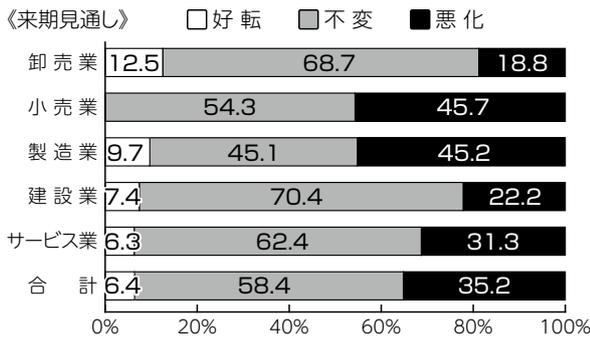
今回も卸売業を除く業種でD I値がマイナスとなった。建設業では「好転」の回答割合が0%となり、引き続き厳しい状況となった。また、小売業やサービス業においてマイナス幅が拡大し、悪化傾向が目立つ結果となった。

小千谷ロータリークラブ

「ロータリーは世界をつなぐ」

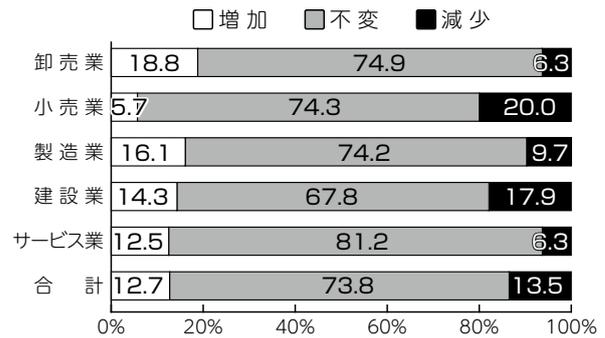
会長	中町圭介 [エヌ・エス・エス株式会社]	S A A	佐々木昌敏 [株式会社 Mメディカル]
会長エレクト	西巻吉弘 [㈱西巻ソーゴウ自動車工業]	クラブ奉仕	西巻一男 [小千谷タクシー株式会社]
直前会長	木村敬知 [株式会社 第一測範製作所]	職業奉仕	牧野和也 [㈱伊藤工務店]
幹事	荻野洋明 [㈱荻野塗装]	社会奉仕	山崎光輝 [(有)サンテック]
副幹事	星野宗高 [㈱研電舎]	国際奉仕	伴忠雄 [秀和建设(株)]
会計	草野信 [株式会社 草野商店]	青少年奉仕	望月博之 [社会福祉法人 苗場福祉会]

業況の見通し(前年同期比)



全業種の平均D I値は卸売業とサービス業において、それぞれ改善傾向にあるが、全業種のD I値がマイナスとなった。卸売業では「好転」が12.5Pとなり、改善傾向にあるが、その他の業種で「好転」の数字は1ケタ台であった。サービス業では改善する見込みではあるが、「好転」の回答は6.3Pと少なかった。今後も悪化傾向となる見通しとなった。

従業員の変動(前年同期比)



全業種平均D I値は▲0.8%となり、前回調査に比べてマイナス幅は7.0P改善した。卸売業・製造業・サービス業で、D I値は改善したが、小売業や建設業で「減少」が多く見受けられる結果となった。

業種別概況

業種	業種概況
卸売業	食品業界では、4月までは野菜の価格が安値であったが、5月には半年並みに戻ったので夏物で挽回を果たしたいとの声があった。また、10連休の駆け込み需要があった反動が、5月に出てマイナス要因となったとの声が多く上がった。地震以降、ハウスメーカーやビルダーの進出が目立ち、地元工務店が一部を除いて、受注に苦戦している。また、建設の絶対量も減少している。
小売業	小売業界では景気が良いとは言えないが、アイデアを試行錯誤しながら商品開発に励んでいる。若い世代にとって、小売店は購入を希望する商品を確認する場所であって、実際の購入はネットであったりしている。日々のサービスや対応など思案しているとの声があった。また、土日に働ける人員が確保できず、急な仕事が入ると対応に追われ休みを取ることが出来ず、疲労困憊。新しい取り組みへのアイデアはあるが体力がないとの声があった。
製造業	消費税増税前の駆け込み需要を見込んでいたが、その兆候が表れていないので危機感を感じているとの声。また、アメリカや中国の経済状況に応じて、輸出等に影響が出ている。景気は下降気味と言われているが、部門によっては忙しいところもあるという声が聞かれる一方、秋以降大幅に減少する恐れがあるとの声が多く寄せられた。近年全体的に製造業の景気が良かっただけに先行きの不透明感に恐怖を感じるとの声も寄せられた。
建設業	持家を中心に消費税増税前の駆け込み需要が多い。しかし、全体の仕事量が市外のハウスメーカー進出により減少。しかも地元工務店までも、その下請けに入っている状況であり、業界全体として厳しい状況にあるとの声が寄せられた。また、建設業界には、若年労働者の入社が少ないうえ、若年の退職者も多く、労働者の高齢化が進んでいるとの声が多く寄せられている。設備、プラント関係は慢性的な人手不足に陥っており、現状は人員の確保の状況により収益が上下するとの声も寄せられた。
サービス業	自動車整備業界では、メーカーのリコールによる整備が増加し、売上は増加しているとの声があった。旅行業界では、消費税増税前の駆け込み需要はほぼ感じられない。またインターネット予約サイトの普及により、旅行会社を通しての個人宿泊の手配などが減少しているとの声が寄せられた。宿泊業では、4月は多くの錦鯉関係者が宿泊していたが、その後は空き室が目立っている。夏場は近隣の祭等で混み合うことがあるものの、先行きは不透明であるとの声があった。

D I値(景況判断指数)について

D I値は、売上・採算・業況などの各項目についての判断を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向の回答割合が多いことを示し、マイナス値で景気の下向き傾向の回答割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

$$D I \text{ 値} = (\text{増加} \cdot \text{好転などの回答割合}) - (\text{減少} \cdot \text{悪化などの回答割合})$$

小千谷ライオンズクラブ

「未来へつなぐ絆と友愛の心で奉仕する」

会長	L. 松井靖博	〔有 マ ツ イ〕	会計	L. 小林宏至	〔小林不動産(株)〕
直前会長	L. 渡辺司之	〔(株)日本観光〕	副会計	L. 佐藤 亨	〔三仏生繊維(株)〕
第一副会長	L. 安部 功	〔(株)安部技研〕	テールツイスター	L. 内山健太郎	〔(株)ユー・サービスシステム内山〕
第二副会長	L. 渡辺浩行	〔渡辺税理士事務所〕	副テールツイスター	L. 和田智美	〔和田智美税理士事務所〕
幹事	L. 星野幸平	〔有 ネ ッ ク〕	ライオンテーマ	L. 西原礼子	〔ナイトスポットミステイア〕
副幹事	L. 金子敏明	〔K Dデザイン室〕	副ライオンテーマ	L. 山田 豊	〔有 山 長〕

青年部6月例会

「縁結び!事業所合コン大回転」



当所青年部(久保田邦彦会長、大川孝幸委員長)では、去る6月14日(金)に6月例会を開催しました。今回は「縁結び!事業所合コン大回転」と題し、会員同士で名刺交換や自社PRをグループ毎に行いました。より多くのメンバーとPRが行えるよう、4人1グループに分かれ、1人5分の持ち時間で発表し、全員の発表が終わったらグループを再編し何度か繰り返し実施するというものでした。

参加された会員からは、「昔から付き合いのあるメンバーだが、どんな仕事をしているのかきちんと話を聞く機会はこのままでなかったので、新たな発見が沢山あった。」「今後の仕事につなげたい」などの声が多数聞かれました。

青年部では、今後も継続的に青年経営者・後継者としての資質向上を目指した例会事業を実施していく予定です。青年部に興味のある方がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせください。(☎81-1300)

本町商店街振興組合からの お知らせ

♡ 令和元年事業計画 ♡

- ・ **8月25日 おぢや祭りお祭り広場の開催**
本町1丁目を歩行者天国にして開催。子供広場、早食い選手権、本町茶屋、アマチュアバンドのミニライブ等多彩なイベントを予定しております。
- ・ **12月下旬~1月初旬 年末年始大売出しの開催**
参加店でのお買上で補助券を発行し、補助券を集めて、ガラポン抽選を実施します。現金や商品券がジャンジャン当たります。
- ・ **ベンチ整備事業**
商店街での買い物、散歩の際に気軽に腰かけて休憩できるベンチを整備し、高齢者や子供にやさしい商店街作りに力を入れていきます(^^)

小千谷市本町商店街振興組合

理事長 中町 英明

(事務局 小千谷商工会議所3F Tel:83-4955)

小千谷市プレミアム付 商品券取扱店舗募集

消費税・地方消費税の引き上げにより、住民税非課税の方・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、住民税非課税の方・子育て世帯の世帯主の方を対象にプレミアム付商品券を発行、販売する予定です。商品券の販売に先立ち、商品券の取扱店舗などを募集します。

○ 取扱店舗の要件と登録方法 ○

■対象/市内に店舗を有する法人または個人事業主

※詳細は「小千谷市プレミアム付商品券取扱店舗募集要項」をご確認ください。

■申込方法/

「小千谷市プレミアム付商品券取扱店舗登録申請書」に必要事項を記入し、次の方法で提出してください。登録申請書と募集要項は社会福祉課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

持参▶社会福祉課子育て支援係窓口

郵送▶〒947-8501 社会福祉課子育て支援係(住所は記載不要)

■その他/取扱店舗には、後日「特定事業者登録証明書」を交付します。

■申込締切/8月20日(火)※必着

■申込・問い合わせ/

小千谷市社会福祉課子育て支援係 電話83-3517

商工会議所 Airレジ 体験コーナーを設置!

小千谷商工会議所では商工会議所2階入口前のスペースに「Airレジ」体験コーナーを設置しました! 「Airレジ」はタブレットPOSレジ業界シェアNo.1のレジアプリで、「Airレジ」導入により10月からの消費税軽減税率制度に対応できるだけでなく、店舗業務では注文やメニュー管理等における活用、管理業務では売上や顧客の管理や売上分析等に活用することで、店舗運営をより効果的に行うことが可能となります。

9月末までなら軽減税率補助金を活用して安く導入ができますので、ご興味のある方は是非お気軽に体験してみてください!

「Airレジ」導入のメリット

- ・ 軽減税率制度への対応
- ・ 初期費用、月額使用料が無料(有料サービスもあり)
- ・ 軽減税率補助金を活用して安く購入可能(9月末まで) タブレットは1/2補助、周辺機器は3/4補助
- ・ 売上管理、顧客管理、在庫管理、売上分析などの機能が充実
- ・ キャッシュレス決済にも対応

共済・福祉制度キャンペーンにご協力いただき ありがとうございました

4、5、6月に実施いたしました当職員とアクサ生命推進員との共済推進活動では、会員の皆様よりご協力を賜り、誠にありがとうございました。

特定商工業者法定台帳の確認及び負担について同意のお願い

先般、当所より送付させていただきました『法定台帳の確認と負担の同意』につきまして、お早めにご回報くださいますようお願い申し上げます。(台帳に相違がない場合におかれましてもご回報ください。)

◆特定商工業者とは◆

小千谷市内に、6ヶ月以上営業所、事務所、工場または事業場を有しており、常時使用する従業員数が20名以上(商業・サービス業については5名以上)または、法人では資本金が300万円以上の者とする。

地域おこし協力隊
牛久保くんのコラム

牛久保はニヤ!! 『広告の話し』

梅雨の合間の晴れた日っていいですね。雨が降る分空気が澄んで夜の星もきれいに見えます。

小千谷で広告を打てる媒体といえば、広報おぢや・小千谷新聞・新潟日報あたりでしょうか。WEBではまだ効き目を感じた事ありません。

SNSの活用を考える時、私は何kmにも及ぶ巨大な掲示板を想像します。広く周知するには、広告自体を目立たせるか、人だかりが出来て目立つかの2択です。なおかつ真面目な広告を読んでもらうには継続して目立たなければなりません。膨大な情報の中に埋もれないようにするには意外と戦略的で地道な努力が必要なのです。

相手の見えない情報戦で人情一切なしの「おもしろい」コンテンツを発信し続けられるか、そんな事に挑戦しようとしています。

商工会議所と連携して「おぢや放送室」というYouTubeチャンネルを立ち上げました。まずはおぢやまつりの準備に密着した動画を上げていきますのでチャンネル登録お願いします!



会報本紙に掲載

水害の備えに関する アンケート調査ご協力をお願い

近年、日本の各地で豪雨により多くの水災害が発生しています。国土交通省信濃川河川事務所では、信濃川流域に存立する企業様の水害対応の現状を把握し、当事務所でどのような支援が必要なのか検討するため、アンケート調査を実施することとなりました。

つきましては、調査用紙が届きましたら、お忙しいところ恐縮ですがご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、今回のアンケート調査の実施は、下記の八千代エンジニアリング(株)へ委託しておりますことを申し添えます。

<調査実施元>

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所 調査課
〒940-0098 新潟県長岡市信濃1-5-30
TEL 0258-32-3020

<調査委託先>

八千代エンジニアリング(株) 事業統括本部 国内事業部 社会計画部
〒111-8646 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー
TEL 03-5822-2337

職場での受動喫煙防止対策に 助成金をご活用ください!

健康増進法が改正され、2020年4月から原則屋内禁煙が義務化されます。

職場での受動喫煙防止対策を行う際には、「受動喫煙防止対策助成金」をご活用ください。

本助成金は、中小企業事業主が職場での受動喫煙防止のための施設設備の整備費用を一部助成するものであり、費用の2分の1(飲食店は3分の2)、最大100万円が助成対象となります。

申請書類の書き方や風速の要件の満たし方など申請の際に参考になる助言や、実績報告の際に必要な測定機器の貸し出しも無料で行っています。

詳細は、

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000511280.pdf>

(厚生労働省ホームページ 受動喫煙防止対策助成金のご案内)をご覧ください。

ご不明な点は、新潟労働局 労働基準部健康安全課
(☎025-288-3505)へお問合せください。

小千谷商工会議所 秋季経済講演会

開催日 令和元年10月23日(水)
18時30分～

講師

立教大学大学院
経済学研究科特任教授

金子 勝氏



演題

「今後の日本経済を
どう読むか」(仮)

会場

サンプラザ 大ホール

入場
無料

詳細・お申し込み方法は
8月号の折込チラシをご覧ください。

7月20日は「中小企業の日」

「中小企業の日」および「中小企業魅力発信月間」とは

中小企業・小規模事業者の存在意義や魅力等に関する正しい理解を広く醸成する機会を国民運動として提供していくため、定められた期間において、官民で集中的に中小企業・小規模事業者に関連するイベント等を開催する取組です。

1. 実施時期

中小企業基本法の公布・施行日である7月20日を「中小企業の日」、7月の1ヶ月間を「中小企業魅力発信月間」とします。2020年以降も毎年、同日・同期間に実施することとします。

2. 内容

関係省庁(中小企業庁、総務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省)や、関係団体(日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会、中小企業家同友会全国協議会)の協力の下、地域の中小企業・小規模事業者に関わるイベント(シンポジウム、セミナー、商工祭等)を開催します。

3. 具体的な開催イベント

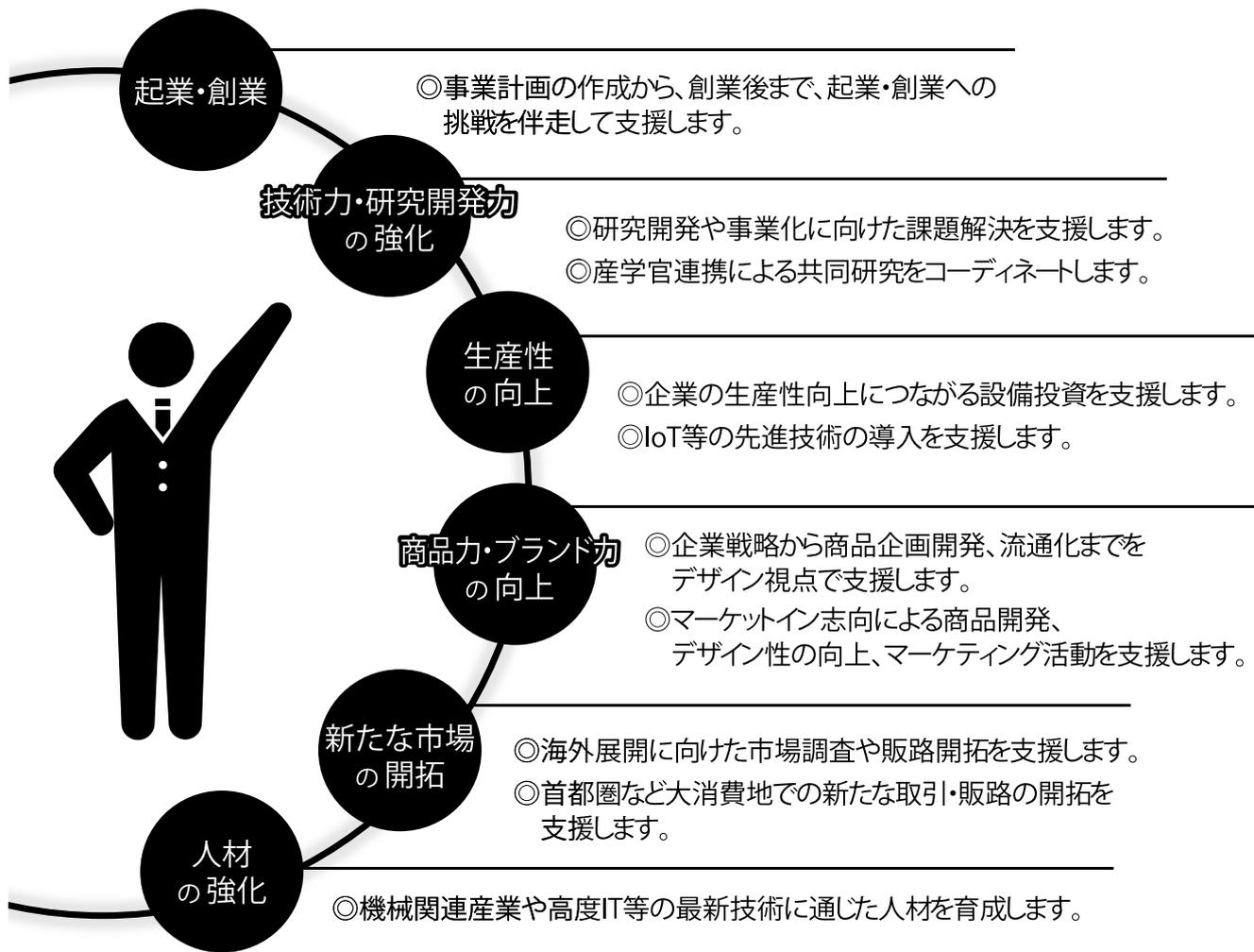
中小企業庁ホームページに全国の「中小企業の日」・「中小企業魅力発信月間」関連イベントが掲載されています。

<https://www.chusho.meti.go.jp/souden/2019/190703event.pdf>

こんな課題やお悩み抱えていませんか？



県内企業の皆さまの挑戦や課題解決を支援します!!



まずはご相談ください!

NICO総合相談窓口

相談
無料

☎ 025-246-0025

営業時間 9:00~17:30 (土日祝・年末年始除く)

FAX 025-246-0030

✉ info@nico.or.jp